

かしはら 市議会のいま

第233号

令和7年(2025年)

3月定例会

3月3日～26日開催

P.2 / 本会議で審議した内容・結果

藤原宮跡

P.4 / お知らせ

P.5 / 委員会レポート

P.7 / 一般質問

P.11 / しげかいトピックス

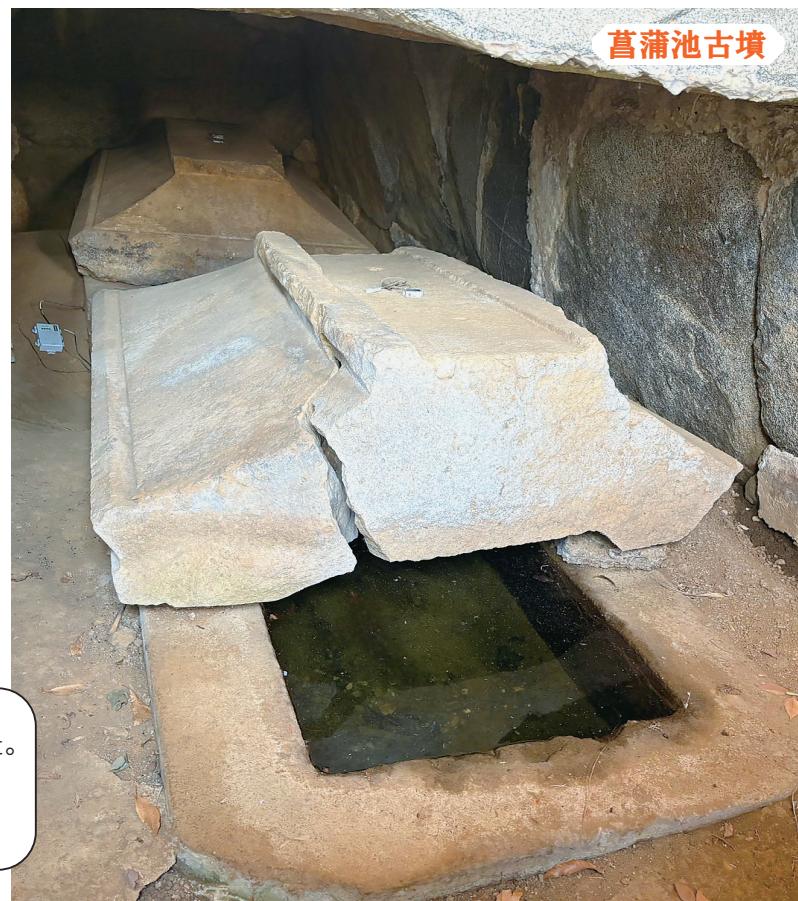
P.12 / ぎかいのうごき



本薬師寺跡



菖蒲池古墳



表紙紹介

4月上旬に橿原市内の世界遺産登録の候補先を訪問してきました。令和7年3月定例会で新たに「世界遺産登録に関する特別委員会」が設立されました。詳しくはP.11ページをご覧ください。

令和7年度当初予算が可決

一般会計の予算規模は

512億5,000万円

(対前年度比4.9%、24億1,000万円の増加)

討論の内容は4ページを
委員会の審議内容は5ページをご覧ください。

会議の結果

議員提出議案

	議案番号	案件名	議決結果
条例	議第 29 号	権原市議会委員会条例の一部改正	可決 全会一致
	議第 30 号	権原市議会個人情報の保護に関する条例の一部改正	可決 全会一致
	議第 31 号	権原市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部改正（費用弁償）	可決 全会一致
	議第 32 号	権原市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部改正（期末手当）	可決 賛成多数
決議	決第 1 号	性犯罪の再犯防止の取組への支援の強化を求める意見書	可決 全会一致
	決第 2 号	若者の政治参加を促進する抜本的改革を求める意見書	可決 全会一致

市長提出議案

	議案番号	案件名	議決結果
条例	議第 1 号	権原市会計年度任用職員の任用、給与、勤務条件等に関する条例の一部改正	可決 全会一致
	議第 2 号	権原市職員の育児休業等に関する条例及び権原市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正	可決 全会一致
	議第 3 号	権原市の一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例等の一部改正	可決 全会一致
	議第 4 号	権原市の一般職の職員等の旅費に関する条例及び権原市の常勤の特別職の職員の給与等に関する条例の一部改正	可決 全会一致
	議第 5 号	がんばろう権原！新型コロナ対策基金条例の廃止	可決 全会一致
	議第 6 号	権原市自転車駐車場条例の一部改正	可決 賛成多数
	議第 7 号	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定	可決 全会一致
	議第 8 号	権原市消防団員等公務災害補償条例の一部改正	可決 全会一致
	議第 9 号	権原市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正	可決 全会一致
	議第 10 号	権原市執行機関の附属機関に関する条例の一部改正	可決 全会一致
	議第 11 号	権原市国民健康保険税条例の一部改正	可決 賛成多数
	議第 12 号	権原市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正	可決 全会一致
	議第 13 号	権原市包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例の一部改正	可決 全会一致
	議第 14 号	権原市上下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定	可決 賛成多数

もっと詳しく！



議員提出議案



市長提出議案

本会議で審議した内容・結果

	議案番号	案件名	議決結果
一般	議第 15 号	権原市手数料徴収条例の一部改正	可決 全会一致
	議第 16 号	権利の放棄	可決 全会一致
	議第 17 号	権利の放棄	可決 全会一致
	議第 18 号	特定事業契約の変更	可決 全会一致
予算	議第 19 号	令和 6 年度権原市一般会計補正予算（第 6 号）	可決 全会一致
	議第 20 号	令和 6 年度権原市国民健康保険特別会計補正予算（第 3 号）	可決 全会一致
	議第 21 号	令和 6 年度権原市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 2 号）	可決 全会一致
	議第 22 号	令和 6 年度権原市介護保険特別会計補正予算（第 2 号）	可決 全会一致
	議第 23 号	令和 7 年度権原市一般会計予算	可決 賛成多数
	議第 24 号	令和 7 年度権原市国民健康保険特別会計予算	可決 賛成多数
	議第 25 号	令和 7 年度権原市後期高齢者医療特別会計予算	可決 賛成多数
	議第 26 号	令和 7 年度権原市介護保険特別会計予算	可決 賛成多数
	議第 27 号	令和 7 年度権原市共有財産処分特別会計予算	可決 全会一致
	議第 28 号	令和 7 年度権原市下水道事業会計予算	可決 賛成多数
同意	同意第 2 号	副市長選任につき同意を求めること	同意 全会一致
	同意第 3 号	公平委員会の委員選任につき同意を求めること	同意 全会一致
	同意第 4 号	固定資産評価員選任につき同意を求めること	同意 全会一致
	同意第 5 号	人権擁護委員の委員候補者の推薦	同意 全会一致
報告	報第 1 号	令和 7 年度権原市土地開発公社事業計画の報告	—

賛否の分かれた議案（決議・意見書及び同意案件を除く）

議案番号	議決結果	会派・議員名																				
		自由民主党 権原		自由民主党 藤原		好きやねん権原 日本維新の会			一心		日本共産党		権原市政 研究会		公明党		無会派					
		神田 眞美	細川 佳秀	谷井 宰	井ノ上 剛	橋口 和徳	吉田 かづき	森本 えみ	今井 りか	大保 由香子	竹森 衛	西川 正克	石井 ひとあき	杉井 ゆうすけ	西岡 次郎	坂本 正樹	森前 美和	芳村 ひろみ	奥田 寛	矢追 もと	佐藤 太郎	うすい卓也 （議長）
議第 6 号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第 11 号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第 14 号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第 23 号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第 24 号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第 25 号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第 26 号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第 28 号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第 32 号	可決	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	

○賛成 ×反対 −欠席

本会議で審議した内容・結果及びお知らせ

討論（決議・意見書及び同意案件を除く）

議第 6 号 檜原市自転車駐車場条例の一部改正	
反対	運営費が税金と利用料で賄われている市民にとって重要な公の施設を、公共性を持たない民間企業に任せることは、公の施設の理念から外れるため反対する。
日本共産党	
反対	国民健康保険税の課税限度額の引き上げには反対であり、均等割や平等割の廃止など制度改革を行うことを提案して反対する。
日本共産党	
議第 23 号 令和 7 年度樫原市一般会計予算	
反対	大阪・関西万博の市町村負担金を計上していることや、分庁舎の建設費用を毎年分割支払していることから、市民に寄り添った行政運営ができているとは言えず反対する。
日本共産党	
賛成	市立小・中学校のトイレ洋式化、体育館等の空調整備、2 学期・3 学期の給食費無償化など、「子育てしやすいまち日本一」を目指しつつ、一方では、市債残高を着実に減らすなど、財政健全化にも積極的に取り組まれた予算編成だと判断し賛成する。
自由民主党 藤原	
議第 24 号 令和 7 年度樫原市国民健康保険特別会計予算	
反対	国民健康保険税は皆が支払える額にすることや紙の保険証の継続を要望し反対する。
日本共産党	
議第 25 号 令和 7 年度樫原市後期高齢者医療特別会計予算	
反対	後期高齢者医療制度は廃止し、高齢者が安心して医療を受けられるように国へ要請することを提案し反対する。
日本共産党	
議第 26 号 令和 7 年度樫原市介護保険特別会計予算	
反対	保険料の減免制度を受けやすくする等、介護保険制度をより使いやすくすることを要請し反対する。
日本共産党	
議第 28 号 令和 7 年度樫原市下水道事業会計予算	
反対	収入・所得の少ない人ほど重い負担になる消費税が賦課されており反対する。
日本共産党	
議第 32 号 樫原市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部改正（期末手当）	
反対	多くの市民は賃金がなかなか上がらず、可処分所得が増えない中での物価高騰により、生活状況が厳しい方が多くいる中で、議員の期末手当を引き上げることに反対する。
好きやねん樫原 日本維新の会	

夏のエコスタイルを実施しています

令和 7 年 5 月 1 日から令和 7 年 10 月 31 日まで夏のエコスタイルを実施しています。

エコスタイル期間中は、議会の会議や行事についても、ノーネクタイ等のエコスタイルとなります。



令和 6 年度の議会情報公開請求の件数は 1 件でした

議会情報は、議会情報公開請求により請求することができます。

なお、議員の政務活動費に関する資料はホームページに公開しています。

詳しくはホームページをご確認ください。



政務活動費



議会情報
公開請求

予算特別委員会

令和6年度権原市一般会計 補正予算（第6号）

員会で審議されると思うが、この委員会はどのように立ち上げ、どのような確認やチェックをするのか、詳しく内容を教えてほしい。

問 市民税が6・7億円増加している要因は。

答 機能を含む民間資金を活用した複合施設を造り、にぎわいを創出できるようしていきたい。

問

効果的な災害対応を行うに当たり新たに消耗品と災害用トイレラックなどの備品を購入するためには災害対策事業費が計上されているが、具体的にどのような消耗品を購入するのか。

答 備蓄用の消耗品として段ボールベッド、災害用備品としてバルーン投光器、発電機、炊き出し器、災害用のトイレ、災害用のトイレラックの6点となっている。

問 トイレトラックとはどのようなものか。

答 今回購入するのは、災害時のトイレ問題を解消するための移動式の大型トイレラックであり、男性用、女性用、障がい者用に対応するトイレになつており、移動してそのまま利用できるようになつてている。

令和7年度権原市一般会計予算

予算全体の質疑

問 予算に計上されている各補助金について権原市補助金等検討委員会

答 権原市補助金等検討委員会は令和6年9月議会で条例設置され、その後、委員の選定等があり、5名の委員を委嘱した。本委員会は個々の補助金についてではなく、補助金の補助率が適正な設定になつているのか、長期間見直しされず継続している補助金の終期が適切に設定されているか等の様々な補助金全体の課題の方向性などの提言をいただく予定である。早ければ令和8年度予算に反映していきたい。

問 令和7年度当初予算は前年度比4・9%の増加だが、今後の予算の考え方を教えてほしい。

答 ふるさと納税について、収入増加のために権原市ならではのコンテンツで体験型のもの等は検討できるのか。

答 返礼品の発掘はふるさと納税の制度が始まったときからの課題であり、体験型の返礼品等の魅力ある返礼品の発掘に努めていく

答 想定としては、若い保育士であるが、そこに限らず新しく保育士として就職される方に対して補助していきたい。

問 今までの保育士確保事業による成果は。

答 待機児童の数は、ここ2年ほど横ばいになつているが、補助制度がなければ横ばいにもなつていいと思う。また、保育士の数は増加している。今回の3つの補助金の新設により、すぐに効果が出るとは考えにくいが、保育士不足解消につながるようにPRに努めたい。

問 現段階での本庁舎整備に関する市長の考えは。

答 市長 本庁舎の場所は権原市の中心に財源確保に努めていきたい。

歳入の質疑

機能を含む民間資金を活用した複合施設を造り、にぎわいを創出できるようしていきたい。

問 保育士確保事業について、「保育士就職準備補助金」「保育士家賃補助金」「アルバイト保育士補助金」の3つの補助金の目的は。

答 待機児童の原因の多くは保育士不足によるものであり、3つの補助金で権原市に就職を希望してもらえるようにしていきたい。

問 想定している保育士の年齢層は。

答 想定としては、若い保育士であるが、そこに限らず新しく保育士として就職される方に対して補助していきたい。

問 待機児童の数は、ここ2年ほど横ばいになつているが、補助制度がなければ横ばいにもなつていいと思う。また、保育士の数は増加している。今回の3つの補助金の新設により、すぐに効果が出るとは考えにくいが、保育士不足解消につながるようにPRに



会議録



録画映像

一般質問

問 檜原市の公共交通について
乗合交通ますが号についての

檜原文化会館の閉鎖問題について



西川 正克

会派

日本共産党

録画映像は
こちら

これまでの経過について。

答 令和6年1月4日に行われた奈良県知事の記者会見で、老朽化の進む県立檜原文化会館を廃止する方針をだされた。その後、県と檜原市との間で意見交換を行つたが、令和6年6月議会で廃止の方針に変わりはないと表明された。市としては大和八木駅周辺に文化ホールの機能を持ち合わせた何らかの施設の必要性を知事に伝えている。

問 龍田市長は昨年2月29日に檜原文化会館の廃止については賛成できないという意見を山下知事に表明されているが、これは閉鎖には反対だと受け止めているか。

市長 県の檜原文化会館が奈良県の中南和の拠点となる大和八木駅周辺にあることの重要性・必要性を山下知事に伝えていく。

これまでの取り組みと今後について。
実証実験している。1年目の利用者は190人だったが2年目はルートを増やすなどの改善で約4倍の763人の利用があった。3年目の今年はさらに地域の方々の声を聴いて運行方法を改善していきたい。

補聴器の補助について

問 補聴器の購入の補助について奈良県の市町村の取り組みはどうなっているか。

答 桜井市、香芝市、三郷町、斑鳩町、河合町の5市町で取り組まれている。

問 過去、檜原市議会でも一般質問で補聴器の購入の補助については検討するとの答弁だったが、その後検討はされたのか。

答 国としての支援についてしっかりと要望していくと同時に、市としても軟骨伝導イヤホンも含めて引き続き検討していく。

介護保険事業サービスについて



竹森 衛

会派

日本共産党

従業員の給与等の待遇改善がなされているにもかかわらず、訪問介護の倒産、休廻業、解散が多いことについて、どう認識しているか。

答 休業や廻業が増加している要因として、人材不足が大きく影響していると考えられる。待遇改善加算が賃金の伸びに追いついていないのも確かである。また、訪問介護の基本報酬が下げられ、小規模事業所の運営が危ぶまれている。

問 子どもや孫が介護することによる介護離職、※ヤングケアラーの問題。介護を提供する体制を改善する手段を今後どう図っていくのか。

答 訪問介護職員の不足により、介護離職やヤングケアラーに至らないよう、地域包括支援センターやブランチ、ケアマネージャーの相談から、その人の困り事に応じたサービス提供につながるように協力しながら進めたい。

問 令和6年度より、地域包括支援

センターが南北2つに分かれている。2つに分けたことによる問題点をどのように把握しているか。

答 地域でサービスの質の格差が生じないように情報共有を両センターと市との間で密にしている。また、適正な運営ができるかどうか、運営協議会による評価をいただきながら、取り組んでいきたい。

交通安全施策について

問 通学路等の安全確保にあたり、下校中の事故が最も多い。対策の進捗状況はどうなっているか。

答 檜原市通学路安全対策プロジェクトを策定し、小学校区を3ブロックに分割し、3年に1度のローテーションで点検を行つて。令和6年度は、八木中学校ブロックで報告された29の危険箇所について、どう対応するかという対策を行つた。また、こども園、小中学校向けに交通安全教室を実施している。幼少期から交通安全思想を身に着けてもらうため、活動を続けていきたい。

録画映像は
こちら

用語 ヤングケアラー

解説 本来大人が担うべき家族の世話や家事などを日常的に行っている子供や若者のこと

一般質問

詳細は録画映像をご覧ください



井ノ上 剛
会派
自由民主党
藤原

録画映像は
こちら



公有財産賃貸借契約について
K団体との公有財産賃貸借契約
上の問題に関する民事調停の進捗は。

答 令和6年12月市議会で議案可
決後、令和7年2月に調停申立て
し、貸付料の4%への増額と未納分
230万円余の支払いを求めていた。
調停期日は令和7年4月17日に設定
された。

問 市の補助金が樺原市観光協会を
介してK団体の家賃に使われている
状況についての見解は。

答 観光協会がK団体ビルをテナントとして借用しており、その家賃には市の補助金が一部充当されている。
しかし補助金は要綱に基づき適正に支出されており、補助目的から逸脱していないため、現時点では問題はないと判断している。

問 過去からの貸付料増額交渉の事
実確認について。

答 平成30年から貸付料を4%に戻す協議は継続して行われており、



突然の要求ではない。団体側が4%の請求に応じることなく、1・5%分を供託されたので、今回の調停申立てに至った。

問 新聞報道による補助金迂回支
出の疑いと市の認識は。

答 当時の文書は保存期間を過ぎ
廃棄済みであり確認できないが、現在においては補助金審査が厳格に行
われており、団体間での不適切な金
銭のやり取りは存在しない。

問 新聞報道への対応と市の信頼
回復の姿勢は。

答 新聞報道にある内容は事実と
異なる可能性があり、市としては調
停の場などで事実関係を明確にし、
法的判断を仰ぎつつ、適切に対応し
ていく考え方である。

問 学校における音声ガイダンス電
話の導入状況と効果は。

答 現在導入はされていないが、教員の長時間勤務是正と業務効率化のため、令和7年度中に音声ガイダンス及び録音可能システム機器の導入を予定している。導入後は、教材研究や子どもとの関わりに時間を充て、教育の質向上を図る。

問 保護者への理解促進はどう行う
のか。

答 アプリの「コドモン」やPTA
総会などを活用して丁寧に説明し、
協力を求める。

問 緊急時の連絡体制は。

答 原則18時までの対応としつつ、
緊急時には関係機関と連携し、迅速
な対応体制を整える。

問 教員の働き方改革の具体的取組
は。

答 ICT活用、業務削減、部活動

樺原市内小中学校
応の音声ガイダンス導入について

の地域移行、ノー残業デーなどを進め、負担軽減と授業・支援の質向上を目指す。



吉田 かずき
会派
好きやねん樺原
日本維新の会

録画映像は
こちら



樺原市内小中学校
多目的トイレの設置について

問 LGBTQ+への対応と支援
の現状は。

答 令和7年4月よりパートナー
シップ宣誓制度を開始する。市民等
との意見交換を通じて、多様性に配
慮した制度運営を行う。

問 小・中学校における多目的（バ
リアフリー）トイレ整備状況は。

答 市内21校中13校に設置済であ
り、残りは令和8年度以降、洋式化
と併せて整備の検討を予定。

問 公共施設全体でのバリアフ
リートイレ整備方針は。

答 構造的制約もあるが、創意工
夫しながら段階的に改善を進め、多
様性に配慮した施設づくりを目指す。

用語 コドモン

解説 保育・教育施設向けの業務を効率化し、先生と保護者のコミュニケーションを円滑にすることを目的とするアプリ。

一般質問

問 4月からの接種に向けた市民への周知や接種体制はどうなっているか。

答 対象者約7600人に対し4月中旬を目標に個別に通知し、また、広報5月号、ホームページにて詳細を掲載する予定。

問 50歳以上で罹患率が高くなる。一部市町村において50歳以上の接種希望者に費用の助成を行っているが、県内の実施状況は。

答 令和6年度時点では県内1市3村で50歳以上の住民に対し助成を行っている。

問 本市でも助成制度の創設を検討すべきでは。

答 これまで任意接種への助成の要望を受けているが、権原市としては、定期接種以外はあくまでも個人の意思による接種であり、帯状疱疹の予防接種についてのみ公費で助成を行うことは平等性を保つことが難しい。



橋口 和徳
会派
好きやねん権原
日本維新の会

録画映像は
こちら



帯状疱疹ワクチンについて 権原市マスクコットキャラクターの 使用について

投票率向上の取組について

問 4月からの接種に向けた市民への周知や接種体制はどうなっているか。

答 対象者約7600人に対し4

月月中旬を目標に個別に通知し、また、広報5月号、ホームページにて詳細を掲載する予定。

問 藤原宮跡の世界遺産登録に向け、マスコットキャラクターを市の観光振興の場面で広く活用すべきである。

問 市の魅力発信や地域活性化にも繋がる。市民や民間事業者が使用する際の許諾手続きはどうなっているか。

答 使用に関する条件は権原市観光PRキャラクター取扱要綱で定めている。市に対して使用申請を行えば使用可能。

問 校長会での呼びかけで未実施1校に今後、講座実施予定。伝える側のレベルアップも継続的に図り、出

答 団体内の高齢化や構成人員の減少により、活動の持続性が懸念される。これまでの取組は維持しつつ、新たに若年層を主体とした団体を組み立てるよう、働きかけを行う。「権原市環境審議会」や「廃棄物減量等推進審議会」の委員を若年層にも委嘱し、その意見を市の政策に積極的に取り入れていく。

問 地域のボランティア人材の不足と高齢化の進む中、美化活動の取組を今後も持続させていく為の対策は。



森本 えみ
会派
好きやねん権原
日本維新の会

録画映像は
こちら



路上喫煙と市内美化の取組について

投票率向上の取組について

問 コロナ禍の影響を受け実施回数が減少した出前講座を広め、増やしていく為の刺激策は。

答 校長会での呼びかけで未実施1校に今後、講座実施予定。伝える側のレベルアップも継続的に図り、出

答 団体内の高齢化や構成人員の減少により、活動の持続性が懸念される。これまでの取組は維持しつつ、新たに若年層を主体とした団体を組み立てるよう、働きかけを行う。「権原市環境審議会」や「廃棄物減量等推進審議会」の委員を若年層にも委嘱し、その意見を市の政策に積極的に取り入れていく。

問 先の市議選では20代が26.1%と投票率最低。LINEやXなどでイラストや動画を何度も発信する事

答 個人が申請するには現在の取扱要綱はハードルが高く、他の自治体と同様に本市でも柔軟な対応を検討すべきではないか。

問 市内美化には市民の意識も重要。環境教育の一環として子ども達と一緒に地域美化の機会を今後、積極的に作って欲しいがどうか。

問 先の市議選では20代が26.1%と投票率最低。LINEやXなどで

答 本市のマスクコットキャラクターの利活用を促進する為には、使いやすい運用ルールを設け、使用ガイドラインを作成しホームページ等で、視覚的に訴えていく。また公職選挙法の制度改正を注視し、新たな仕組みが可能な際には導入し、若年層への主権者教育やSNSを用いた啓発も重点的に行い、投票率向上に向けて鋭意取り組んでいく。

一般質問

詳細は録画映像をご覧ください



矢追 もと

会派

無会派

録画映像は
こちら



保護者に寄り添った待機児童対策

本市の最新の待機児童数を教えて欲しい。また12月送付の通知で待機児童になったことを知った保護者への対応状況は。

答 令和7年2月4日時点では、潜在待機児童308人、うち実質待機児童が72人。通知到着後1週間程度は係員全員で切れ目なく電話と窓口で対応した。希望園に入所したい旨のご相談が1番多い。

問 希望園に入りにくい為、様々な施設を選択肢に入れる必要があるが分かりづらく情報にたどり着けない方がいる。保護者の疑問や不安に寄り添える「保育サービスコーディネーター」を配置し、一avezにあつた園の紹介、申請手続きの説明などを実行ってはどうか。

答 方方法は提案も踏まえ検討する。今年は保護者を集めた説明会だけでも行なってはどうか。

問 保育士不足で一時預かりも予約する。候補施設は検討する必要がある。合同の訓練の実施も検討する。



高齢者の移動支援について

が取りにくい。ベビーシッターの利用料を補助する制度を設けては。市民のニーズが少なく、質の担保など課題がある。

子育て世帯へのおむつ用ゴミ袋無料配布について

答 市民のニーズが少なく、質の担保など課題がある。

問 令和元年度に3万2千人だった子ども広場の延べ利用者は、令和5年度には1万6千人と半減。支援窓口や育児仲間との繋がり創出も兼ね、子育て支援施設でおむつ用ゴミ袋を配布してはどうか。

問 効果は期待できるが、まずは相談できる場所を増やす必要があり、繋がるための手法を検討したい。

災害時のご遺体への対応について

運転困難に伴う閉じこもり等による健康リスクが懸念される。一方、交通事業者の人手不足等によるバスの便数減少により、公共交通の利便性低下の悪循環を生んでいる。乗合バスの来年度の取り組みは。

問 地域住民の移動ニーズを一つでも多く叶えるため協議を重ねる。

答 超高齢化社会に向けて、市民団士による自助や互助の取組は。

問 「買い物支援サービス実施店一覧」等の冊子を作成し、住民主体の支え合い活動を推進している。

問 移動支援を必要とする方が更に増加すると予想される。今後の取り組みについて市長の考えは。



森前 美和

会派

公明党

録画映像は
こちら

しやすい環境を整えるため投票支援カード、※コミュニケーションボード、視覚障がい者のための投票用紙記入補助具を導入してはどうか。

他団体での事例等を参考に引き続き調査・研究をしていく。

答 指定の投票所総数、土足で入る事の出来ない投票所9、階段を使う投票所17。管理者の承諾を得て、畳や床にビニールマットを敷設し、必要に応じ調整できる。

答 34の投票区の内、土足で入る事の出来ない投票所9、階段を使う投票所17。管理者の承諾を得て、畳や床にビニールマットを敷設し、必要に応じ調整できる。

誰もが安心して搾乳ができる環境づくりについて

問 市内公共施設の授乳室に搾乳可能マークを掲示し授乳室での搾乳の理解を広げていくべきと考えるが。現在は、本市の各施設全ての授乳室などで搾乳可能であるマークの掲示を行っている。社会全体で理解が広がるよう、促進に努める。

投票しやすい環境整備について

問 高齢者や障がいのある人が投票

用語 コミュニケーションボード

解説 言葉によるコミュニケーションが難しい人のために、イラストや文字を指さして意思疎通を図るツール。

一般質問

詳細は録画映像をご覧ください

しげかいトピックス

株式会社カプコンとの包括連携協定の成果の検証方法は。	株式会社カプコンとの包括連携協定の成果の検証方法は。	石井 ひとあき 会派 権原市政研究会
数値としての検証は難しいが引き続き認知向上を図っていく。	数値としての検証は難しいが引き続き認知向上を図っていく。	
アンケート等の調査をする気持ちはあるか。	アンケート等の調査をする気持ちはあるか。	
検討していきたい。	検討していきたい。	
銅像を建てているが銅以外の素材は検討したか。	銅像を建てているが銅以外の素材は検討したか。	
検討したがリアルな表現と長持ちする素材ということで選定した。今後は他の素材も検討していく。	検討したがリアルな表現と長持ちする素材ということで選定した。今後は他の素材も検討していく。	
他の素材の金額は。	他の素材の金額は。	
見積りはとっていない。	見積りはとっていない。	
今後、像の設置計画を立てる予定はあるか。	今後、像の設置計画を立てる予定はあるか。	
協定を利用した市長のビジョンは。	協定を利用した市長のビジョンは。	
キャラクターを使用させていただき、権原市をいい所と感じていただけるような仕掛けをしていく。	キャラクターを使用させていただき、権原市をいい所と感じていただけるような仕掛けをしていく。	
市長 キャラクターを使用させていただき、権原市をいい所と感じていただけるよう仕掛けをしていく。	市長 キャラクターを使用させていただき、権原市をいい所と感じていい。	
権原市教育施設再配置基本方針の前期の進捗は。	権原市教育施設再配置基本方針の前期の進捗は。	
旧白樺北小学校の長寿命化改良工事が1年延期になつたが遅滞なく進めたい。	旧白樺北小学校の長寿命化改良工事が1年延期になつたが遅滞なく進めたい。	
安全な通学手段の確保のため、特定地域学校選択制を検討しては。	安全な通学手段の確保のため、特定地域学校選択制を検討しては。	
様々な課題があり難しいが再配	様々な課題があり難しいが再配	
置計画の中で通学区域の在り方についても議論していく。	置計画の中で通学区域の在り方についても議論していく。	
地域を知る機会をどのような形で子供に提供しているか。	地域を知る機会をどのような形で子供に提供しているか。	
社会科や総合学習の時間に現地で話を聞くなどしている。また、本市独自の教材も活用している。	社会科や総合学習の時間に現地で話を聞くなどしている。また、本市独自の教材も活用している。	
教育長と市長のシビックプライドの醸成についての思いは。	教育長と市長のシビックプライドの醸成についての思いは。	
郷土愛を育むことは大事。子供の時からしっかりと教えていきたい。	郷土愛を育むことは大事。子供の時からしっかりと教えていきたい。	

世界遺産登録に関する特別委員会が設立

これまでの経緯

令和7年1月28日に文化庁の報道発表において「飛鳥・藤原の宮都」を世界文化遺産の国内推薦遺産として、ユネスコへ推薦書を提出することが決定いたしました。令和7年夏頃にイコモスの現地調査を経た後、ユネスコ世界遺産委員会で審議され、順調に進めば令和8年夏頃には世界遺産として正式に登録される見込みです。



※令和7年3月12日に初開催された委員会の様子

設立目的と目標

これまでの議会内の議論は、主に登録推進を中心でした。登録後を見据えた議論が十分に行われていないと考えており、特別委員会の役割として「飛鳥・藤原の宮都」の世界遺産登録実現後に焦点を合わせ、議論を深めることを目的とします。具体的には、適切な議論を行えるよう、議員の為の勉強会の開催、さらに、世界遺産登録後の保存・活用に向けた政策について、その取組の方向性をつけていきます。

用語 イコモス

文化遺産の保存を目的とする国際非政府組織。世界遺産の候補を調査し、世界遺産委員会に報告する役割を担う。

ぎかいのうごき

議会閉会中の委員会等

日時	会議名	議題
2月 27 日	議会運営委員会	3月定例会の運営について 他
2月 28 日	議会広報委員会	かしはら市議会のいま臨時号の編集について 他

会議等の出席

日時	会議名	出席者
2月 20 日	奈良県市議会議長会	うすい議長、西岡副議長、局長
	奈良県広域水道企業団議会	うすい、西岡、佐藤各企業団議員、局長
2月 27 日	奈良県広域消防組合議会第1回定例会	うすい組合議員、局長

要望書の受理

全議員・市長・副市長・教育長及び議場に出席した全職員に写しを配布しました。

受理日	件名
1月 20 日	議会の審議において、どの議員が、どの議案に「賛成」「反対」「棄権」したかがわかるような図をつくり、自治体のホームページで公開することに関する陳情
	市民と共に「いじめ」「自殺」「児童虐待」「犯罪」等を減らす取り組みについての陳情
1月 21 日	自治委員会関連補助金等に関する要望書
2月 13 日	政党機関紙の庁舎内勧誘行為における庁舎管理規制の徹底を求める要望書



議会の情報をもっと詳しく



ホームページ



インターネット中継



会議録



かしはら市議会のいま
(バックナンバー)